



THE JAPANESE SCHOOL in LONDON

ロンドン日本人学校だより 6

学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく国際
社会を生きぬく児童生徒の育成

合い言葉：自立・貢献

2020(令和2)年

月8日発行 ロンドン日本人学校
令和2年度 第1号

「新型コロナ災禍を超え、新たな出発にあたって」

校長 石山 秀樹

眩しい陽射しに樹々の緑が映える季節を迎えています。新型コロナウイルス感染症のため、新年度・新学期開始から学校一時閉鎖を余儀なくされた私たちのロンドン日本人学校でしたが、この6月、いよいよ再び学校を開く運びとなりました。8日の入学式で小学部29名、10日の入学式では中学部30名の新入生を迎え、全校児童生徒313名、学校スタッフ総勢34名で、今年度の新たな出発となります。保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学、そして御進級、まことにおめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

現在、私たち人類は、まだ今回のコロナ禍(か)を克服したわけではありません。英国や日本に限っても、感染は収束に向かっているとみられるものの、なお新たな感染者が発生している状況にあり、ワクチンの開発も途上です。感染症で亡くなった方、苦しまれた方、対応にあたられている医療関係の方々のみならず、他人との「社会的距離」を保ち、ロックダウンによって人々が家に留まるよう求められることで経済全体に巨大な影響を及ぼし、私たちの社会の在り方そのものも変わっていかざるを得ない状態となっています。

学校は、子どもたちが「社会の中で生きぬくために必要な力をつける場」です。この「必要な力」には、「知識」や「技能」「思考力」といったいわゆる「学力(学習能力)」に加え、子どもたちの将来における社会的成功の可能性を高めるとされる、「意欲」「自己認識」「気概」「自制心」「回復力や対処能力」などの「非認知能力」を含んでいます。学校では同年代の、様々な考え方や背景を持った児童生徒が集まり、共に学習や様々な活動を行い関わり合う中でこうした力を集中的に子どもたちの中に育てています。今、そしてこれからしばらく、「社会的距離」を保ち、人と人との直接的な関わりを避けなければならない中で、子どもたちと教職員の健康や安全に配慮し、こうした力を子

どもたちに育んでいくこと、それが今、私たちの学校に課せられた課題です。今年度の学校では、「今まであたりまえにできていたのに、できないこと、やれないこと」の多い学校生活となります。そのような中でも、「できることは何か」、子どもたちとともに追求してまいりたいと考えます。

ロンドン日本人学校では、これまでに御案内のとおり、でき得る限りの感染防止策を施し、学校運営を進めてまいります。既にここまで、オンライン学習支援でも多大な御協力をいただいていたところですが、御家庭にも引き続き、お子様の検温や健康チェックカード記入等を通じ御協力をいただかなくてはなりません。学校・御家庭、共に手を携え、子どもたちの成長を支えていける存在でありたいと思っております。よろしく申し上げます。

学校教育目標

「自ら学び、心豊かにたくましく国際社会を生きぬく児童生徒の育成」

合い言葉 「自立・貢献」

「合い言葉『自立・貢献』」は、ロンドン日本人学校で学ぶ児童生徒のバックボーンとなる考え方です。「自立」とは、自分の力でやっていくこと。人生は、考え、選択し、決定していくことの繰り返しです。このことを人任せにせず、自ら責任をもってやっていくようにすることが「自立」です。ロンドン日本人学校では、「自立」に向け言葉や文章を操る力、情報を収集し活用する力、考える力、表現する力をつける取組を進めます。

また、「貢献」とは、他の誰か、何かのために役立つよう、力を尽くすことです。それが回り回って必ず自分自身の力を高め、生きる喜びや幸せへとつながっていくと考えます。そのためには、学校の授業をはじめとしたさまざまな教育活動の中

で、他者の視点に立って物事をとらえる力、目標達成のために他者と協力して問題解決にあたる力等を育てていく必要があります。

さらに、これら「自立・貢献」に向け、自己を望ましい方向へとコントロールする力、見通しをもって計画的に行動する力などがなければなりません。ロンドン日本人学校では、これらの力をつけた姿を「**目指す児童生徒像**」とし、

「かしこく・すすんでかかわる・たくましく」

という言葉でまとめました。

今回のコロナ禍も、以前の私たちには想像もつかなかった事態となりました。私たちの社会は速く複雑に変化しており、本校で学ぶ児童生徒が社会に羽ばたくであろう10年後、20年後、その変化はさらに想像もつかないところがあります。ロンドン日本人学校では、子どもたちがそのような世界にも怯むことなく一歩を踏み出し、やがて社会を担い新たな社会を創りあげていけるような教育を実践してまいります。

令和2年度の本校の教育活動

…新型コロナウイルス感染症対応に伴う変更点

例年本校では、本校公式サイトや公式ブログでお知らせしておりますとおり、様々な教育活動・行事に取り組んでおりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症対応についての英国政府の指示に基づき、大幅な変更となっております。以下、現時点での主な取組の変更状況をお知らせします。

- ・1学期中、「全校学年分割登校」のため、授業以外の活動や行事の実施はできません。
- ・今年度は中止となる行事 … 現地校交流、水泳教室、校外学習（一部を除く）、写生大会
- ・現在検討中であり、「社会的距離の確保」等の英国政府による指示に変更がなければ中止の可能性がある行事 … 運動会（1学期は実施せず2学期実施の検討）、文化祭、校外学習の一部、英語検定、漢字検定
- ・2学期での実施を検討する行事 … 中2修学旅行、小6修学旅行、小5自然体験教室、遠足

令和2年度 児童生徒数 (6月4日現在)

小学部			
	男子	女子	計
1年	19	10	29
2年	22	12	34
3年	26	14	40
4年	10	21	31
5年	21	18	39
6年	18	17	35
小学部計	116	92	208
中学部			
	男子	女子	計
1年	12	18	30
2年	19	22	41
3年	18	16	34
中学部計	49	56	105
総計	165	148	313

令和2年度 教職員学年担当等 (6月4日現在)

- ・◇は、令和2年度派遣教師です。現在、文部科学省より派遣待機となっております。
- ・下表は、各学年担当教師を示しています。各学年のクラス担任と児童生徒のクラス配置は、令和2年度派遣教師の着任後決定し、お知らせいたします。

校長：石山 秀樹 教頭：◇森下 理香			
小1	児玉 真理	◇樋口 友香	田中 典子
小2	大石 雅子	鈴木 慎	田中 典子
小3	花田 理絵	◇桐 陽介	安藤 佐和子
小4	玉井 義孝	◇林 美佳	床嶋 友実
小5	宮本 千香代	◇白谷 祐史	安藤 佐和子
小6	岩田 悠作	伊深 智美	床嶋 友実
中1	長谷川 健吾	◇椿 智美	関根 彰子
中2	安部 貴智	香川 朋未	清水 敦子
中3	武居 裕之	望月 美果	
英会話	Elizabeth Munyoki, Alexander Finch, Oliver Hill		
養護：五十嵐 文恵 図書館司書：房田 麻実			
事務局長：西原 勝克			
事務局：古井 真由美, 高瀬 利重子, 垣内 麻里			